

iモードの登場

Launch of “i-mode”

携帯でいつでもどこでも手軽にインターネットにつながる時代に

1990年代中頃から始まったモバイル通信を、一部のユーザから世間一般のユーザに広め、手軽にインターネット上のコンテンツにアクセスできるようにしたのは、1999年に登場したiモードでした。

iモードの特徴は、携帯電話機のみでインターネットにアクセスできることです。いつでもどこでも電子メールの送受信、天気予報の確認やレストランの検索などのサービスを受けられる利便性が評価され、それまでインターネットを利用していなかった層も含め、iモードは爆発的に普及していきました。サービス開始当初は「iメニューサイト」といわれるドコモ主導で用意したコンテンツが中心でしたが、

iモードの普及が進むにつれて一般のユーザや事業者が用意したiモード向けのサイトも増加し、さまざまなコンテンツが作成されました。また、iモードで扱うコンテンツは、サービス開始当初は文字を中心とするシンプルなものが中心でしたが、携帯電話の進化と共に、画像、音楽、映像、ゲームなどへと多様化しました。



初期のiモード端末